

南信州広域連合第6回広域連合会議 結果報告

日時：平成30年9月14日(金) 15:18～16:05

場所：県飯田合同庁舎5階 502、503号会議室

【出席者】13市町村長、売木副村長

〔南信州地域振興局〕土屋局長

〔飯田建設事務所〕松橋次長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔飯田広域消防〕関島消防長、大藏消防次長兼総務課長

〔飯田環境センター〕北原事務長

〔事務局〕高田事務局長・松江事務局次長・加藤事務局次長補佐兼庶務係長・櫻井広域振興係長・秋山介護保険係長・林庶務係主事

1 開 会…15:18

2 広域連合長 挨拶

大変ご多用のなかにも関わらず、お集まりいただきありがとうございます。また日頃から広域連合の取組に対しそれぞれの立場で大変なご理解、ご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

全国に目を転じると災害続きの日本列島という感がある。大阪の地震から東日本の豪雨、台風21号の被害、その直後には北海道で震度7の地震と、立て続けに日本全国で災害が起こっており、私共の地域にとっても決して対岸の火事で済まされる状況ではない。こうした中で、首長間の連携は非常に重要であることを改めて認識している。

本日も協議報告事項、重要な案件がいくつもある。どうぞよろしくお願い申し上げます。

3 協議・報告事項

(1) コンベンション施設及び屋内体育施設に関する検討について（資料No.1）【説明者：高田事務局長】

① 南信州地域を取り巻く状況と問題意識（3つの視点）

- ・人口減少、少子高齢化、若者の流出という地域課題にどう向き合うか。
- ・リニアが通ることによる当地域の立地ポテンシャルをどう活かすか。
- ・「スーパーメガリジョン」が形成される中で、この地域として存在価値をどう発揮するか。

② 施設整備に対する慎重論

- ・外から人を呼ぶとしても、どのくらい利用がされるのか。
- ・地元住民が利用できる施設を考えるべき。
- ・初期投資や運営コストの負担。
- ・利用頻度が少ない割に負担が多いのでは困る。
- ・身の丈にあった施設を。
- ・リニアが通るとしても大都市圏にあるような施設は必要ない。
- ・差別化、棲み分けをしっかりとする必要がある。

③ 考える視点（大きく2つに整理）

- ・リニア時代には時間距離が大幅に短縮され大都市圏の一部になるが、自然環境と良質なコミュニティがあり豊かな暮らしが出来るというのが当地域の魅力で、暮らしの質をさらに向上させ

ていくことが出来る施設を考えていく視点。

- ・外から人を呼び込む手段として、コンベンションへ誘致することよりも、当地域を訪れる必然性を創るという視点。

④ 施設整備の大きなビジョン（コンセプト）

- ・当地域で暮らすことを自慢したくなる「誇りや自信を創造する」施設。
- ・国内外から人が訪れたくなる「価値を発信・創造する」施設。

⑤ ビジョンの具体化

- ・どんな使い方・コンテンツが考えられるか。
- ・有識者だけでなく、若者や施設運営の主体となり得る者と協働で検討していくことが必要。
- ・財源調達的手段と併せて、運営・マネジメントの在り方も検討する。

⑥ 使い方、コンテンツの発想例

- ・この地域の子供たちが本格的にスポーツを学べ、本当にやりたいスポーツを優秀な指導者を招いてここで育んでいける施設。
- ・ホンモノの芸術文化に触れる機会やそれを基に切磋琢磨し、発表する場を創出。
- ・伝統芸能を担っている人たちの発表の場をつくり、発信していくことで新たな担い手が育つきっかけに。
- ・国際的に通用する若者が育つ場となるように。
- ・日本一の健康長寿の里を目指す場。
- ・公民館のような社会教育、フィールドスタディのような現場で学ぶという場が沢山ある地域であり、国内外に向けて発信していけるような場。
- ・国内外の環境に関する団体や学会が集う場やESDやSDG'sを学ぶ拠点として。

⑦ 他地域、機関との連携、棲み分け

- ・「産業振興と人材育成の拠点」との棲み分け（機能の重複がないように）。
- ・飯田文化会館の建替えが予定されており、飯田市との情報共有・連携も必要。
- ・情報発信機能は、リニア駅周辺整備において担う。
- ・圏域内外の体育施設、文化施設と移動手段も含めた有機的な連携。
- ・宿泊機能については、まずは既存のホテル・旅館との連携、農家民泊も積極的に活用する。
- ・伊那谷全体の周辺地域にある観光リゾート機能、ホンモノ体験のアクティビティ、南アルプス中央アルプスなどとの連携により、広域的な波及効果の拡大を図る。
- ・国内外の関係機関と積極的な連携を図り、誘致も視野に入れる。

（主な意見等）

松川町

- ・事務局で整理していただいた素案をしっかりと精査していかなければならない。
- ・南信州の中では、大きなイベントや人の集まりといったものは飯田文化会館を中心にして開催されてきた。飯田市の文化会館建替えの進捗状況を教えていただきたい。

飯田市

- ・老朽化が進んでいることから建替えを前提に話が進んでいる。立地等については検討中。
- ・広域連合で検討している屋内体育施設、コンベンション施設との棲み分けをどうしていくかと

ということが議論されている。

- ・今回の素案についても、飯田市へも共有させていただき検討していく。

下條村

- ・建替えは飯田文化会館のみか？

飯田市

- ・鼎文化センターと中央公民館は二つ残すのはなかなか難しい中で統合もあり得る。そうした前提で、ホール機能の整理を進めていきたい。

阿智村

- ・使い方、コンテンツの発想例のなかで、「全国の公民館の総本山」という謳い文句は、この地域ならではのもの。飯田下伊那らしくて良いと思った。
- ・専門家の見地からもアドバイス等をいただきながら進めていただきたい。

高田事務局長

- ・この資料を作成した時に、三菱UFJリサーチ&コンサルティングの加藤先生とも意見交換をさせていただいた。その時の感想として、整理と方向性は理解できるが、時間距離が短くなることの強みをもっと深く考える必要があるとの意見をいただいた。
- ・加藤先生に例示されたのは、この地域の自然環境を活かして都会では出来ないような生活から離れたスポーツに関わることや、芸術文化に触れること、或いはこの地域の豊かなコミュニティ等、そういうことも含めて特徴的な強みをしっかりとコンテンツの中に入れていくことで棲み分けや差別化を図っていく必要がある。
- ・上伊那や下伊那の経済界の意見を聞き、広域連合会議で意見交換の場が出来ればと思っている。

高森町

- ・地方創生を担うような施設であれば、最終的にどうしたら関係人口が増えるのかというところに視点を持っていくと、「人」「モノ」「金」をどのようにまとめていくかということも必要。
- ・どういう人を対象にして、その施設で何をやるのか、後はお金がどうなるのかというところをきちんとまとめて、最終的には収益性が求められるものややっていくべきだと思う。
- ・意見募集のやり方として、若者は勿論のこと、この地域内で完結しないように上伊那地域、諏訪地域、木曾地域も含めて一緒に話し合いを進めていける場をお願いしたい。

(2) 長野県南部国道連絡会について (資料No.2) 【説明者：松江事務局次長】

① 南部国道連絡会の活動について

- ・提言活動 日時：10月2日(火) 要望先：県選出国會議員
- ・国會議員との意見交換会 日時：10月2日(火) 発表者：大鹿村長

② 中部国道協会の活動について

- ・促進大会 日時：11月8日(木)
- ・提言活動 日時：11月9日(金) 要望先：衆議院議員

→ 説明内容確認、質疑なし

(3) 満蒙開拓平和記念館セミナー棟増築について (資料No.3) 【説明者：高田事務局長】

① 増築の経過

- ・昨年11月、天皇皇后両陛下が来館。
- ・修学旅行の来訪者等の受け入れ困難。
- ・記念館の施設的な充実を図るべく、「セミナー棟」の増築計画に着手。

② 工事内容

- ・「学習・セミナー室（120席）」、「証言・映像室」、外トイレ。延べ260㎡程度。
- ・建設見込金額7,000万円。
- ・建築資金調達（案）：自己資金3,000万円。寄附、クラウド・ファンディング等4,000万円。

→ 説明内容確認、質疑なし

(4) 南信州いいむす21について（資料No.4）【説明者：松江事務局次長】

初級（新規）「協和設備有限会社」※旧マニュアルに沿って認定

→ 異議なし、承認

(5) 後援依頼について（資料No.5）【説明者：加藤庶務係長】

① 「第36回伊那人形芝居公演」 11月18日（日） 黒田人形浄瑠璃伝承館

② 「歯と口の健康を守る郡市民大会」 10月20日（土） 飯田市鼎文化センター

→ 異議なし、承認

(6) 飯田広域消防本部から（資料No.6）【説明者：大藏消防次長兼総務課長】

台風21号に伴う被害等について

① 警報等発表状況

- ・14市町村に大雨、洪水、暴風、土砂災害警戒情報が発令。

② 天竜川及び支川、風の状況

- ・阿智川で避難判断水位超え。
- ・南信濃で観測史上最大（風）を記録。

③ 被害状況

- ・管内における人的被害なし。

④ 道路の状況

- ・喬木村氏乗の県道251号線、矢筈TN～矢筈ダムの間で崩落あり。8日～片側止め。

⑤ 消防本部の対応

- ・リエゾン（連絡調整員）派遣等。

→ 説明内容確認、質疑なし

(7) 南信州地域振興局から

① 災害時の対応について（お願い）

南信州地域振興局と各市町村との連携・情報伝達を密にしたい。改めてお願い申し上げる。

② 「南信州道の駅をめぐる食のスタンプラリー」について

日時：9月29日（土）～12月2日（日）

③ 「南信州のシードルソムリエなりきり体験」

日時：11月3日（土）、5（日）

④ 「攻めと守りの政策パッケージ～テイクオフ3+1」について

→ 説明内容確認、質疑なし

(8) 飯田建設事務所から

→ 報告事項なし

(9) 飯田保健福祉事務所から

→ 報告事項なし

4 今後の日程について

10月 2日 (火) 南部国道連絡会要望活動・意見交換会

10月 23日 (火) 定例町村会、広域連合会議 (平谷村)

5 閉会…16:05